

取引所為替証拠金取引



取引ガイド






信用と実績の足し算



ばんせい証券

Contents

P1	取引所為替証拠金取引  って何？
P2	取引所為替証拠金取引  の特長
P4	スワップポイント
P5	店頭取引との比較
P6	レバレッジ
P7	売買の基本ルール
P13	多彩な注文手法
P14	アラート・ロスカット・証拠金不足
P16	証拠金不足が発生したら
P17	お取引までの流れ
P18	口座開設について
P19	お振込先口座
P20	携帯電話版 
P21	勧誘方針

商号等 : ばんせい証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第148号
加入協会 : 日本証券業協会 (会社コード0281)
社団法人 金融先物取引業協会 (会員番号1088)

リスクのご説明

お取引の開始にあたっては、弊社が交付する「取引ガイド」、「取引所為替証拠金取引説明書」、「取扱約款」等をご精読いただき、取引の内容や仕組み、リスクについて等を十分にご理解のうえ、お取引を行って下さい。

価格変動リスク

為替相場は日々変動します。そのため相場の状況によっては預け入れた証拠金以上の損失が発生する可能性もありますので十分ご注意ください。

システム障害リスク

弊社及び取引所のシステム、またはお客様、弊社、取引所間を結ぶ通信回線等に障害が発生した場合には、注文発注・執行等が行えずに機会利益が失われる可能性があります。

金利変動リスク

取引を行っている通貨の金利が変動することにより、保有するポジションから発生するスワップポイントの受取額が減少する、または支払額が増加する場合があります。また、ポジションを構成する2国間の金利水準が逆転した場合には、それまでスワップポイントを受け取っていたポジションであっても支払いが発生する可能性があります。

流動性リスク

取引時間帯によっては市場での取引量が少なくなる場合があります。希望する価格で売買できない可能性があります。なお、取引所為替証拠金取引では、複数のインターバンク市場における大手金融機関がマーケットメーカーとして、常時、売り並びに買い両方の価格を提示して流動性を供給しています。

信用リスク

取引所為替証拠金取引は、金融商品取引業者の信用状況により、損失を被る可能性があります。委託者であるお客様から預託を受けた取引所為替証拠金取引に係る証拠金について、金融商品取引業者はそのまま東京金融取引所に預託し、同取引所が証拠金を管理します。

って何？

本邦では1998年4月に金融ビッグバンの第一段階として、外為法が大幅に改正され、外国為替取引は原則として自由に行うことが可能になりました。

この自由化をきっかけとして、以前から欧米などで扱われていた外国為替証拠金取引が日本でも行われるようになり、その将来性を見込めて外国為替証拠金取引には、商品先物会社や証券会社などから200社以上の業者が参入したといわれています。

しかしながら、往時は取引を規制する法律や監督官庁が存在しなかったため、一部の悪質な業者による勧誘行為をめぐって投資家とのトラブルが急増し、一時、社会問題に発達するまでとなっていました。

そのため、いわゆる外国為替証拠金取引は2005年7月から金融先物取引法(2007年9月より現行の金融商品取引法に統合されました。)の対象商品となることにより、法的な規制を受けることが決まりました。

また、同時期において、透明・公正・集中的な取引の場を提供することを目的として、東京金融取引所による、「くりっく365」(取引所為替証拠金取引)が始まったのです。

こうしたルールや取引環境の整備により、いわゆる外国為替証拠金取引は、今後もより透明性の高い誰でも安心して取引できる金融商品に発展することが期待されています。

安心・有利・税制優遇が大きな特長である取引所為替証拠金取引「くりっく365」。ここではその中身について見ていきたいと思ひます。

とっても有利

●有利なレート

「くりっく365」ではお客様に有利なレートでお取引していただくために複数の有力金融機関(ゴールドマンサックス証券・UBS銀行・ドイツ銀行)が提示する価格のうち、売気配と買気配の差(スプレッド)が最も小さいレートが提示されます。スプレッド幅が狭いほど、投資家にとって有利となります。

例.

マーケットメーカー	買気配	売気配
A社	120.03	120.08
B社	120.02	120.07
C社	120.01	120.05

→

取引所為替証拠金取引 くりっく365 提示レート	
買気配	売気配
120.03	120.05

もっとも有利なレートでお取引していただけます。



店頭取引(非取引所取引)の場合、金融機関からの提示レートに対して、業者の利益が上乗せされスプレッド幅が広がっている場合があります。

●有利なスワップポイント

「くりっく365」ではポジションを持ち越すことで、スワップポイントの受け払いが生じます。しかも「くりっく365」ではスワップポイントが一本値(受け取りも支払いも同じ金額)のため、投資家に余計なコストがかかりません。

	取引所為替証拠金取引 くりっく365	店頭取引(非取引所取引)
スワップポイント	取引所が決定 一本値(受取額=支払額)	業者が決定 一般的には受取額<支払額

例.

「くりっく365」

受取	支払
155円	155円



取引所も取扱業者もスワップポイントからの利益を得ていません。

店頭取引

受取	支払
150円	160円

受取額と支払額の差額は業者の収益になり、お客様にとっては余計なコストがかかってしまいます。

スワップポイントについて詳しくはP4をご覧ください。



くりっく365だけの税制上のメリット

●「くりっく365」の税率は一律20%

「くりっく365」で発生した利益は雑所得として**申告分離課税**の対象になります。税率は、所得税が15%、市町村民税が3.0%、都道府県民税が2.0%です。それに対し、非取引所取引での利益は雑所得として**総合課税**の対象になります。

課税所得金額	取引所為替証拠金取引 くりっく365 (申告分離課税)	非取引所取引(総合課税)
195万円以下	一律20%	15%
195万円超 330万円以下		20%
330万円超 695万円以下		30%
695万円超 900万円以下		33%
900万円超 1800万円以下		43%
1800万円超		50%

●損益通算ができる

「くりっく365」で発生した損益は、日経平均先物などの有価証券先物取引や金先物などの商品先物取引等で発生した損益と**損益通算**をすることが可能です。(非取引所取引ではできません。)

●繰越控除ができる

「くりっく365」で発生した損失のうち、その年に控除し切れない金額については確定申告をすることにより、翌年以後の3年に亘って雑所得等の金額から**繰越控除**をすることができます。(非取引所取引ではできません。)

安心できる取引環境

●万一の場合も、証拠金は全額保護されます。

お客様からお預かりした証拠金は、全額取引所に預託され、その上で取引所の財産と分別して保管されます。万一のことがあっても、投資家の資産の保全が図られる仕組みとなっています。

●取引の相手方が取引所のため、より低い信用リスク。

取引所がすべて取引の相手方になるため、万一業者が破綻しても、取引所取引で保有しているポジションについては、未決済の利益を確定することや、他の業者にポジションを移管することも可能です。

お客様は、取引の相手方としての取扱業者の信用(破綻)リスクを考慮する必要がありません。

●取扱業者の財務力

「くりっく365」では、金融商品取引法の業者登録基準に加え、金融取の為替証拠金取引資格及び為替証拠金清算資格に係る要件(純資産額30億円以上等)に適合した業者のみが参加できます。

スワップポイント

取引所為替証拠金取引を含め、通貨を取引する際には必ず2種類の通貨を売買することになります。即ち、その2種類の通貨のうち、一方が「売り」の場合には、もう一方が必ず「買い」になる訳ですが、実際の元本相当を伴った金銭の受渡しを必要としないので、売った通貨の想定元本分を「借入」して賄い、買った通貨の想定元本分は「貸付」することになります。また、これら「借入」と「貸付」には金利が各々の通貨に付与されることとなりますが、両通貨間による金利差分を外国為替によって調整し、金額で表示したものをスワップポイントと称します。

例えば、円に対して米ドルの買いポジションを持った場合、証拠金を担保に円を借り、その円を売って米ドルを買っていることとなります。この際、円金利が年利1%で、米ドル金利が年利5%だとすると、年利1%の円金利を支払い、年利5%のドル金利を受け取ることができます。この金利差を調整したものがスワップポイントとなり、ポジションを保有するお客様が受取ることとなります。

逆に、円に対して米ドルの売りポジションを持った場合、証拠金を担保に米ドルを借り、その米ドルを売って円を買っていることとなります。この際、円金利が年利1%で、米ドル金利が年利5%だとすると、年利5%のドル金利を支払い、年利1%の円金利を受け取ることになる訳です。上記同様、この差に相当する金額がスワップポイントとなり、ポジションを保有するお客様が支払うこととなります。

〔買った通貨の金利 > 売った通貨の金利〕の場合

〔買った通貨の金利 < 売った通貨の金利〕の場合

買いポジション⇒保有期間に応じて**受取り**

売りポジション⇒保有期間に応じて**支払い**

買いポジション⇒保有期間に応じて**支払い**

売りポジション⇒保有期間に応じて**受取り**

お客様が保有するポジションについて、閉じるための反対取引による差金決済を行わず、一営業日先へ持ち越す(これをキャリーと呼びます。)ことで、インターバンク市場のスポット(直物)取引における慣行に基づいた「決済日(受渡日)」が自動的に延長されていくこととなります。


一般的にこの作業をロールオーバーと言い、「くりっく365」では、このロールオーバーの際において、お客様に金利差調整分となるスワップポイントの受け払いを反映させています。

【ご注意ください！】


スワップポイントは「金利」ではありません。また、一定の期間において確定したものでなく、日々の通貨間の金利差や実際にロールオーバーを行った「決済日(受渡日)」間の日数によりその価額が決定いたします。

なお、スワップポイントはポジションを最低2日以上所有し続けた場合にのみ発生するため、その日のうちに反対売買をすることによって、翌日にポジションを繰延べない、いわゆる日計り取引(デイトレード)を行った場合には、スワップポイントの受け払いが生じません。

店頭取引との比較

さて、前述までのご説明により、取引所為替証拠金取引
 はお客様にとって公平かつ公正で安心してお取引できる為替証拠金取引であると思っただけなのではないでしょうか。ここでは一般的な店頭取引(非取引所為替証拠金取引)との対照により、「くりっく365」が従来までの為替証拠金取引とはどのように異なるのかを比較してみましょう。

比べて
 ください！

	取引所為替証拠金取引 	店頭取引 (非取引所為替証拠金取引)
レート	複数の有力金融機関が価格を提示するため、透明性が高く、その中で 最も有利な価格 で取引することができます。	業者が提示する売買価格での取引です。売買価格の決定方法を開示していない業者があり、その場合、 不透明な売買価格 が提示されている可能性があります。
スプレッド	米ドル/円で通常 2銭 程度です。	業者によって全く異なります。
スワップポイント	受取金額、支払金額ともに 同額 となります。	受取金額が少なく、支払金額が多い場合が一般的です。 (差額は業者の収益となります。)
税制	雑所得に区分されて 申告分離課税方式 が適用されます。税率は一律 20% です。株式先物取引・商品先物取引等との 損益通算 や損失の翌年度以降への 繰越控除 が 可能 です。	雑所得に区分されて 総合課税方式 が適用されます。税率は所得によって異なり、 最高税率は50% です。株式先物取引・商品先物取引等との 損益通算 や損失の翌年度以降への 繰越控除 は 不可能 です。
信用リスク	取引所が取引の相手方となります。万一、業者が破綻しても、取引所取引を通じ、保有しているポジションについては、未決済の利益を確定することや他の業者にポジションを移管することが可能です。また、金融商品取引法に基づき、業者は、証拠金の全額を取引所に預託する義務があります。 取引所に預託された証拠金は、原則として全額返却されます。	業者が取引の相手方となります。万一、業者が破綻した場合、取引の相手方がいなくなるため、未決済の利益については確定できない可能性があります。金融商品取引法では、業者に対して、証拠金等の分別管理のみが義務付けられていることから、万一、業者が破綻した場合、 預託した証拠金等が返却されない可能性があります。

レバレッジ

レバレッジとは？

日本語で“梃子”を意味します。証拠金取引は口座内に入金した証拠金を担保として預け、このレバレッジ効果よりその数倍から数百倍もの金額に相当する売買を行うことができる仕組みになっています。また、証拠金の何倍を運用できるかという比率を「レバレッジ倍率」と言います。では、以下で例を使ってレバレッジについて詳しく見ていきましょう。

例えば、米ドル/円を1枚（1万ドル）買いポジションで保有するために必要な発注証拠金を4万円とします。（発注証拠金は外国為替の相場水準により変更されることがあります。）ここでは、米ドル/円を1枚（1万ドル）、1ドル=120円のレートで買ったケースを考えてみましょう。このケースの総約定代金は以下のようになります。

$$\text{総約定代金} = 1\text{万ドル} \times 120\text{円} = 1,200,000\text{円}$$

このケースでは、120万円分の取引をしていることとなりますが、総約定代金である120万円の資金は必要ありません。4万円の証拠金を預託することにより120万円（想定元本）分の取引ができるということです。次に上記取引例におけるレバレッジ倍率を求めてみましょう。

$$\text{レバレッジ倍率} = \frac{\text{総約定代金}}{\text{証拠金預託額}} = \frac{120\text{万円}}{4\text{万円}} = 30\text{倍}$$

従って、上記の取引はレバレッジ倍率が**30倍**となっていることとなります。

【ご注意ください！】

為替証拠金取引は、このレバレッジ効果により、少額の資金で多額の利益を得ることもあれば、逆に多額の損失を被ることもある、いわゆるハイリスクハイリターン型の取引ですので、実際に取引を行う際には商品の性質を正しく理解し、適切な金額で投資を行う必要があります。

レバレッジは自分でコントロールできる！







上記のように、一般に為替証拠金取引は高度なリスクを伴う取引と言えます。ただし、証拠金預託額を増やすことによってレバレッジ倍率を自分でコントロールすることもできます。上記の例における場合、総約定代金が120万円であれば120万円を証拠金として預け入れ、1枚（必要証拠金の額としては4万円です。）のポジションを保有すれば、レバレッジ倍率が1倍としてお取引を行っていることとなります。

$$\text{レバレッジ倍率} = \frac{120\text{万円}}{120\text{万円}} = 1\text{倍}$$

売買の基本ルール

為替証拠金取引は総約定代金を必要としない証拠金取引であるということは既にご理解いただけたことと思いますが、ここでは「くりっく365」の取引要綱、証拠金と売買の基本的なルールを説明していきます。

取引要綱





取引方法	PC及び携帯電話のインターネット接続を利用したオンライン取引。
注文の種類	成行・指値・トリガー(逆指値)・ストリーミング・IF Done・OCO・IF Done OCO  詳細は13ページへ
委託手数料(消費税込)	1万通貨(1枚)あたり片道210円。日計り取引の場合、決済時の委託手数料は1万通貨(1枚)あたり105円。
取引日	土曜日、日曜日および1月1日を除く毎日。
取引数量・建玉限度額	一取引に係る注文の数量上限:300枚(300万通貨単位)。建玉限度基準額:原則として40億円(想定元本の円換算額)相当。
決済方法	反対売買による差金決済方式。(外貨による受け渡しは行いません。)  詳細は13ページへ
ご入金について	弊社指定の銀行口座への振込みのみ。  詳細は19ページへ
ご出金について	出金可能日での出金指示後、2営業日後。
税金	申告分離課税方式により一律20%。  詳細は3ページへ
取引証拠金不足	 詳細は14ページへ
アラートロスカット	 詳細は14ページへ

発注証拠金と証拠金基準額

証拠金の額はお取引をする通貨によって異なります。例えば米ドル/円では1枚(1万通貨)分の証拠金基準額が35,000円、発注証拠金が35,000円となっております。

各通貨における証拠金基準額、発注証拠金は下記の通りです。

(2008年3月現在)

	米ドル・円	ユーロ・円	英ポンド・円	豪ドル・円	NZドル・円	スイスフラン・円	カナダドル・円
取扱通貨ペア							
取引単位	1万米ドル	1万ユーロ	1万ポンド	1万豪ドル	1万NZドル	1万フラン	1万カナダドル
値動きの単位	1通貨単位当たり0.01円						
発注証拠金	35,000円	55,000円	70,000円	35,000円	30,000円	35,000円	35,000円
証拠金基準額	35,000円	55,000円	70,000円	35,000円	30,000円	35,000円	35,000円

証拠金基準額……ポジションを維持する為に必要な証拠金で、取引所が設定しています。
発注証拠金……注文を発注する為に必要な証拠金で、弊社が設定しています。

※ばんせい証券「くりっく365」では、発注証拠金と証拠金基準額は同額となっております。
※発注証拠金は、取引所の定める証拠金基準額を下回らない範囲で設定されています。
※発注時における取引総代金または想定元本の円換算額の発注証拠金額に対する比率(いわゆるレバレッジ倍率)は、原則、30倍を限度として設定されております。

【ご注意ください！】外国為替相場の変動により上記証拠金の額が変更される場合がございます。

取引時間

米国通常時間適用期間		月曜日～木曜日	金曜日
	NZドル以外の全ての通貨	午前7:55～ 翌日午前6:55	午前7:55～ 翌日午前6:00
	NZドル	11月第1日曜日の翌日～ 3月第2日曜日の前日 午前7:55～翌日午前2:55	

※ 内は付合せ開始時刻～付合せ終了時刻

米国サマータイム適用期間		月曜日	火曜日～木曜日	金曜日	
	NZドル以外の全ての通貨	午前7:10～ 翌日午前5:55	午前6:55～ 翌日午前5:55	午前6:55～ 翌日午前5:00	
	NZドル	3月第2日曜日～ 4月第1日曜日	午前7:10～ 翌日午前2:55	午前6:55～ 翌日午前2:55	
		4月第1日曜日の翌日～ 9月最終日曜日の前日	午前7:10～ 翌日午前3:55	午前6:55～ 翌日午前3:55	
9月最終日曜日～ 11月第1日曜日		午前7:10～ 翌日午前2:55	午前6:55～ 翌日午前2:55		

- ・通常期間は「11月第1日曜日の翌日～3月第2日曜日の前日」、サマータイム期間は「3月第2日曜日～11月第1日曜日」を指します。
- ・付合せ開始時刻前の10分間はプレオープン時間帯です。プレオープン時間帯においては、約定はいたしません。
- ・サマータイム適用期間は各国の事情により変更される場合があります。変更される場合は事前にご登録された電子メールアドレス宛にメールかお取引画面の「お知らせ」等でご連絡いたします。

ログイン可能時間

	米国通常時間適用期間	米国サマータイム適用期間
ログイン可能時間	日曜日午後8:00～土曜日午前10:00	日曜日午後8:00～土曜日午前10:00

- ・土曜日の午前10:00～日曜日の午後8:00までは、取引所システムのメンテナンス期間となっており、システムにログインすることはできませんので予めご了承ください。

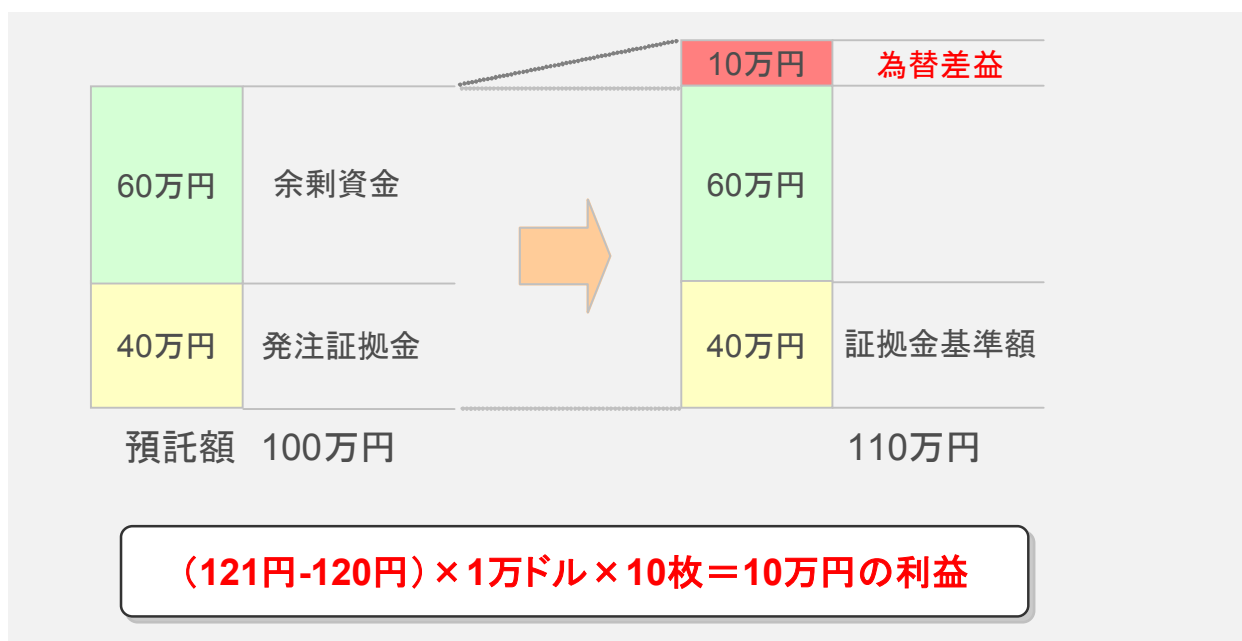
詳しくは別紙「取引要綱」をご覧ください。 

基本的な売買例

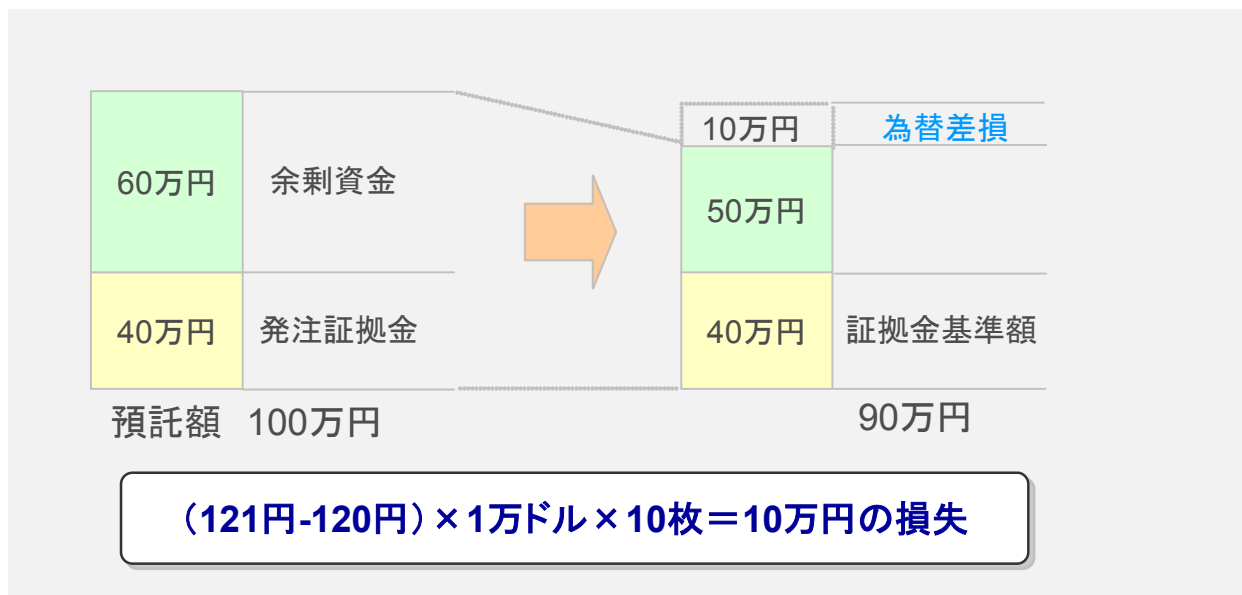
例. 100万円を預け入れ、1ドル=120円の時に米ドル/円で10万ドル(10枚)を取引(買いまたは売り)。その後、相場が1ドル=121円になったところでポジションを決済(売戻しまたは買戻し)。

※ 米ドル/円の1枚あたりの発注証拠金は4万円(10枚のポジションを保有するために必要な証拠金は4万円×10枚=40万円)とします。

■ 買いポジションを保有した場合



■ 売りポジションを保有した場合



次のページからはスワップポイントも含めた実践的な売買例をご紹介します。➡

ケース1:円安・ドル高を狙った投資戦略

【投資シナリオ】

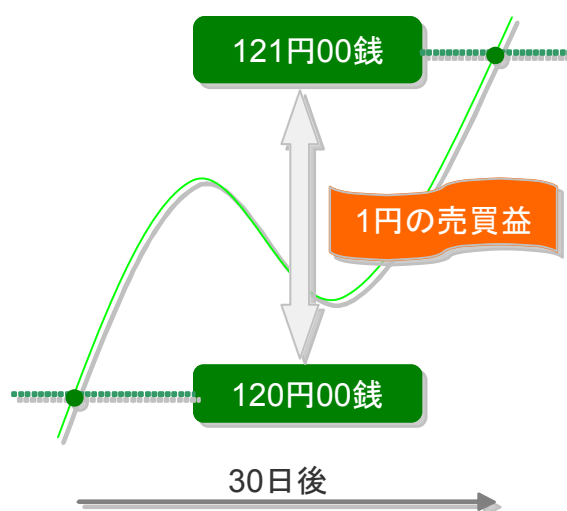
今後、米国経済は安定的な成長を続けることが予想されるため、米ドルへの信頼度が高まることが期待でき、そのため、円安・ドル高の進行が見込まれると予想する。

【現時点での投資】

「くりっく365」の米ドル／円を120.00円で10万ドル分の買い注文を入れる。なお、米国ドル金利は円金利より高い状態にあり、高金利通貨を買い持ちしていることから1万ドルにつき1日当り155円のスワップポイントを得ることができると仮定する。

【1ヵ月後の成果】

当初のシナリオが的中し、30日後に相場は1ドル＝121.00円まで上昇したので、ポジションを全て決済した。



【損益の検証】

売買益： $(121.00\text{円} - 120.00\text{円}) \times 10\text{万ドル} = 10\text{万円}$

スワップポイント益： $155\text{円} \times 10\text{単位} \times 30\text{日} = 4\text{万}6,500\text{円}$

為替証拠金取引での損益は、売買損益＋スワップポイントによる損益なので、

合算損益： $10\text{万円} + 4\text{万}6,500\text{円} = 14\text{万}6,500\text{円}$ の利益

※ お取引に伴って、委託手数料並びに利益に対する所得税等が別途発生いたします。

ケース2:円高・ドル安を狙った投資戦略

【投資シナリオ】

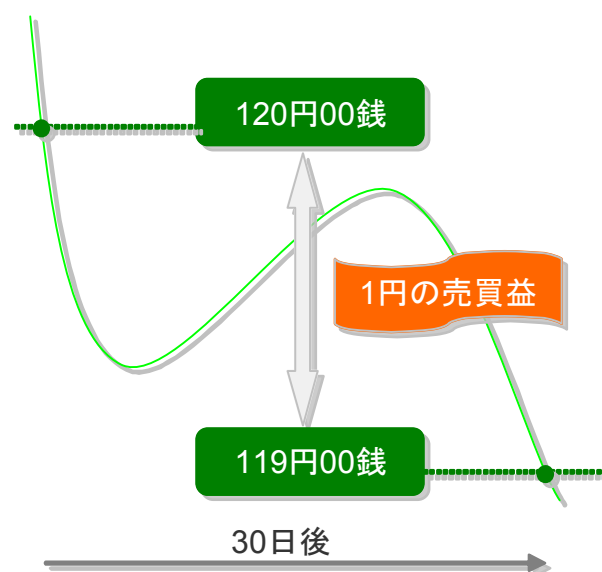
今後、米国の財政赤字、貿易赤字が拡大することが予想されるため、米ドルへの信頼度が低下することが想定され、そのため、円高・ドル安の進行が見込まれると予想する。

【現時点での投資】

「くりっく365」の米ドル／円を120.00円で10万ドルの売り注文を入れる。
なお、米国ドル金利は円金利より高い状態にあり、高金利通貨を売り持ちしていることから1万ドルにつき1日当り155円のスワップポイントを支払うと仮定する。

【1カ月後の成果】

当初のシナリオが的中し、30日後に相場は1ドル＝119.00円まで下落したため、ポジションを全て決済した。



【損益の検証】

売買益: $(120.00円 - 119.00円) \times 10万ドル = 10万円$

スワップポイント損: $-155円 \times 10単位 \times 30日 = -4万6,500円$

為替証拠金取引での損益は、売買損益＋スワップポイントによる損益なので、

合算損益: 10万円 - 4万6,500円 = 5万3,500円の利益

※ お取引に伴って、委託手数料並びに利益に対する所得税等が別途発生します。

ケース3: 金利差によるスワップポイントでの収益を狙った投資戦略

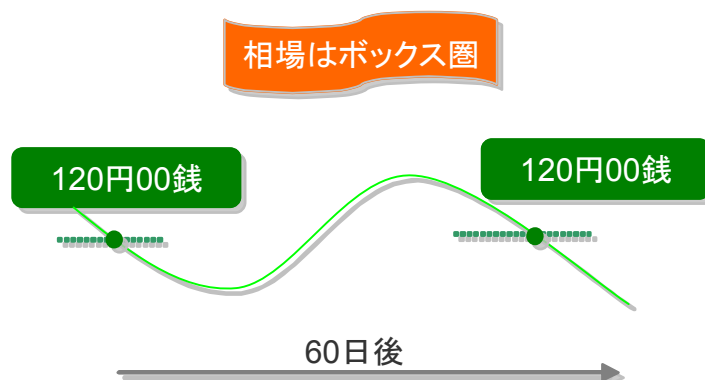
【投資シナリオ】

円に対する米ドルの相場は中期的にボックス圏入りしていることから、当面は現状レベルで推移すると想定されるため、その間は日本円に比べて高金利通貨となる米ドルとの金利差からスワップポイントによる収益が得られると予想する。

【現時点での投資】

「くりっく365」の米ドル／円を120.00円で10万ドルの買い注文を入れる。

なお、米ドル金利は円金利より高い状態にあり、高金利通貨を買い持ちしたことから1万ドルにつき1日当り155円のスワップポイントを得ることが出来ると仮定する。



【2か月後の成果】

当初のシナリオが的中し、60日後に相場は1ドル＝120.00円で推移し、購入時と同一価格でポジションを全額解消した。その間、2か月分のスワップポイントが利益として得られた。

【損益の検証】

売買益: $(120.00円 - 120.00円) \times 10万ドル = \pm 0円$

スワップポイント益: $155円 \times 10単位 \times 60日 = 9万3,000円$

為替証拠金取引での損益は、売買損益＋スワップポイント損益なので、

合算損益: 0万円+9万3,000円=9万3,000円の利益

※取引に伴って委託手数料並びに利益に対する所得税等が別途発生します。
※スワップポイントの金額は、一定期間において固定されたものではありません。

多彩な注文手法

1.成行注文

価格を指定せず、発注した時に市場で売買できる価格で即時に取引を成立させる注文手法です。

2.指値注文

売買注文発注時に「いくら以下なら買いたい・いくら以上なら売りたい」というように指定された価格またはそれより有利な価格で取引が成立する注文手法で、価格の限度(売りであれば下限価格・買いであれば上限価格)を示して行う注文です。

3.トリガー注文(逆指値注文)

売買注文発注時に通常の指値注文とは逆に「いくら以上なら買いたい・いくら以下なら売りたい」というように、発注時に指定した価格以上に価格が上昇した時に即時約定させる買い注文、または指定した価格以下に価格が下落した時に即時約定させる売り注文のことで、

4.ストリーミング注文

売りと買い両方の取引価格が同時に提示(ツーウェイ・プライス)され、売値または買値のいずれかをクリックすることで、提示された価格で売買を行う注文手法です。為替ディーラーのような感覚でポジションの保有期間の短いデイトレーディング(日計り売買)を行う場合等に有効です。

5.OCO(オーシーオー)注文

OCOはOne Cancels the Otherの省略形です。指値注文とトリガー注文を同時に注文し、どちらか片方が成立した場合、もう一方の注文は自動的にキャンセルされる注文手法です。

6.If Done(イフダン)注文

If注文(指値またはトリガー)と、そのIf注文が成立したときに初めて有効となるDone注文(指値またはトリガー)をセットで発注する方法です。

7.If Done OCO(イフダンオーシーオー)注文

If Done注文とOCO注文を組み合わせた注文方法です。IFO(アイエフオー)注文とも言います。If注文が成立したときに有効となるDone注文がOCO注文の形式で発注します。

- ① 決済用のご注文を希望する場合には、新規用と同様に、保有するポジションと同通貨ペアの反対取引注文(買いポジションに対しては売り注文・売りポジションに対しては買い注文)を発注して下さい。
- ② 「くりつく365」では決済時の建玉指定を行うことができません。古いポジションから順に決済が行われます(先入先出法)。
- ③ 「くりつく365」では同一通貨の買いポジションと売りポジションを同時に持つ、いわゆる両建てはできません。買いポジションを保有した場合、同通貨ペアの売り注文は決済用のご注文となります。

アラート・ロスカット・証拠金不足

為替証拠金取引は、少ない証拠金でその証拠金の数倍から数百倍の取引ができる反面、急激な為替変動時には多額の損失が発生する可能性があるため、「くりっく365」ではアラート機能やロスカット機能、証拠金不足のルールによりお客様の損失拡大防止策を講じております。

アラートやロスカット、証拠金不足の水準は有効比率で判断します。

有効比率(%)・・・有効証拠金÷必要証拠金×100
有効証拠金・・・お預かりした証拠金に評価損益等を加えたもの
必要証拠金・・・お取引(ポジションの維持)に必要な証拠金
未払手数料・・・未計算分の手数料

証拠金不足について

毎日の取引終了(通常時間適用期間は午前6:55・金曜日のみ午前6:00またはサマータイム適用期間は午前5:55・金曜日のみ午前5:00)後の清算処理において、「有効証拠金額+未払手数料」が「必要証拠金額(ポジションを維持するために最低限必要な証拠金)」を下回った場合(清算処理時に有効比率が100%を下回った場合)に証拠金不足が確定します。証拠金不足発生後の流れについての詳細は15ページをご覧ください。

アラート並びにロスカットについて

アラート並びにロスカットの判定は、取引時間中の15分毎に有効比率により行われます。取引時間中に有効比率が50%を下回ると登録された電子メールアドレス宛にアラートメールを発信します。万一、取引時間中に有効比率が30%を下回るとすべてのポジションが自動決済(ロスカット)され、自動決済後直ちにロスカット通知メールを発信いたします。

アラート・ロスカット・証拠金不足の流れ

- 証拠金不足** : 清算処理時に有効比率が **100%** を下回っている場合に確定
アラート : 取引時間中に有効比率が **50%** を下回った時点で発動
ロスカット : 取引時間中に有効比率が **30%** を下回った時点で発動

※米ドル/円 の発注証拠金(必要証拠金)は4万円とします。
現在適用中の発注証拠金(必要証拠金)については別紙
「取引要綱」をご覧ください。

100万円を預け入れ、1ドル=120円で米ドル/円を10枚新規に買う。

$$\text{有効比率} = \frac{100\text{万円}}{40\text{万円}} \times 100 = 250\%$$

(%)

問題ありません。

相場が変動し、1ドル=113円99銭まで下がる。

$$\text{有効比率} = \frac{100\text{万円} - (120\text{円} - 113.99\text{円}) \times 10\text{枚}}{40\text{万円}} \times 100 \doteq 99.8\%$$

(%)

証拠金不足が
発生します。

さらに相場が変動し、1ドル=111円99銭まで下がる。

$$\text{有効比率} = \frac{100\text{万円} - (120\text{円} - 111.99\text{円}) \times 10\text{枚}}{40\text{万円}} \times 100 \doteq 49.8\%$$

(%)

アラートメールが
送信されます。

なおも相場が変動し、1ドル=111円19銭まで下がる

$$\text{有効比率} = \frac{100\text{万円} - (120\text{円} - 111.19\text{円}) \times 10\text{枚}}{40\text{万円}} \times 100 \doteq 29.8\%$$

(%)

ロスカットが
発動されます。

証拠金不足が発生したら

証拠金不足が発生したら

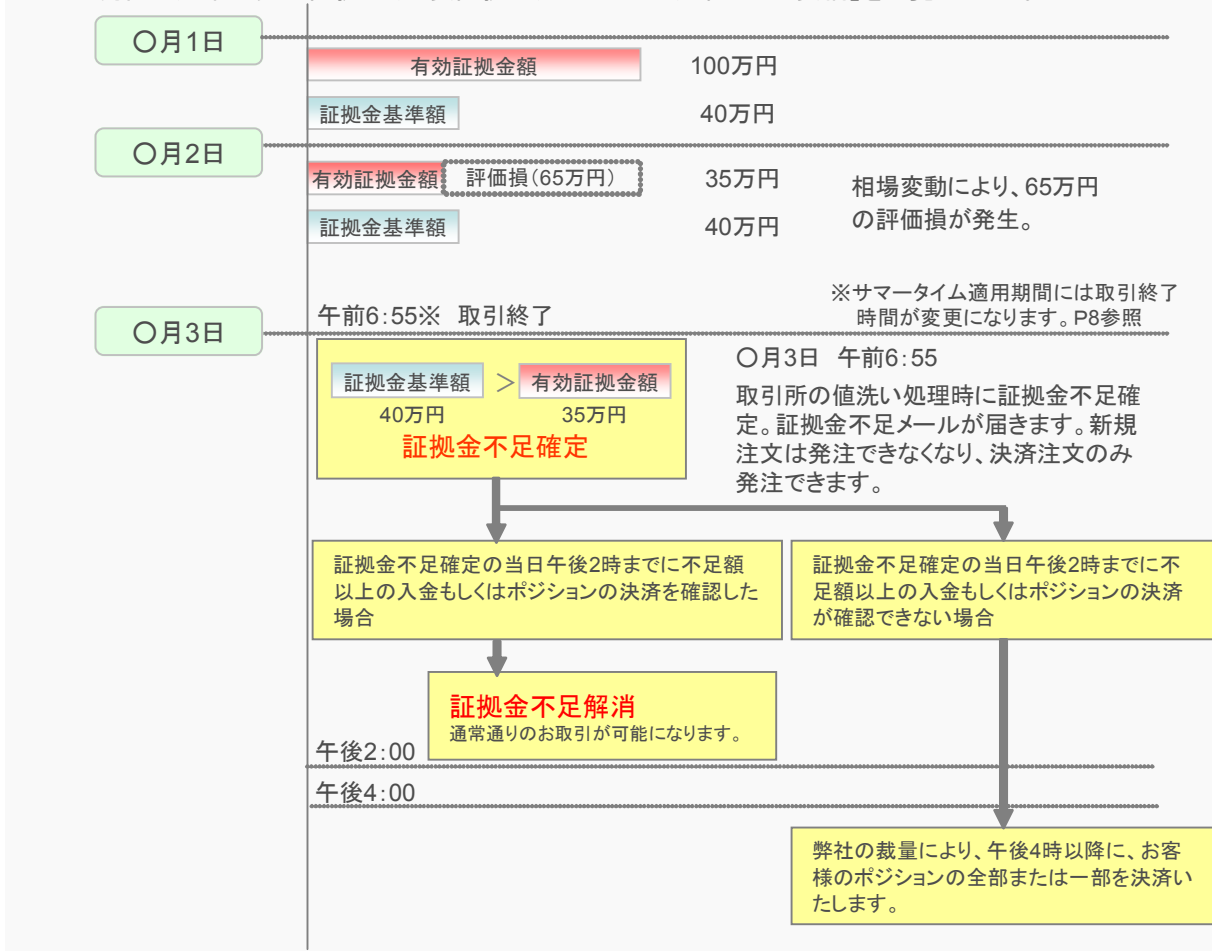
アラートやロスカットについては、取引時間中に随時チェックが行われ、その都度、電子メールにより連絡を発信いたしますが、証拠金不足については、取引終了時点(清算処理時)において判定されることとなります。結果として証拠金不足に陥った場合には、登録された電子メールアドレス宛に連絡が発信され、不足が確定した日の午後2時までには不足額以上を入金していただく規定になっております。万一、午後2時までにご入金が確認できない場合には、当日の午後4時以降に一部または全てのポジションが決済されてしまいます。

不足判定式：有効証拠金額 + 未払手数料 < 証拠金基準額

例. ○月1日に100万円を預けて米ドル/円 10枚をお取引したケース

※米ドル/円 の発注証拠金(必要証拠金)は4万円とします。

現在適用中の発注証拠金(必要証拠金)については別紙「取引要綱」をご覧ください。



【ご注意ください！】

一度、証拠金不足の状態になった場合、その後の為替相場の変動によりポジションの状況が回復したとしても証拠金不足は解消されません。

お取引までの流れ

STEP 1

<資料請求>

弊社ホームページまたはお電話で資料請求を行って下さい。
口座開設に必要な書類を郵送させていただきます。

STEP 2

<ご記入・ご返送いただくもの>

- ①「くりっく365(取引所為替証拠金取引)申込書」
- ②「くりっく365(取引所為替証拠金取引)チェックシート」
(①の申込書裏面または別紙になります。)
- ③「取引所為替証拠金取引口座設定約諾書」
- ④「本人確認書類(運転免許証のコピー等)」

以上4点を返信用封筒にてご返送下さい。

※資料一式をよくご覧になり、取引の内容および取引における
リスクをご理解いただいた上でお申し込み下さい。

STEP 3

<口座開設審査>

弊社にて口座開設審査をさせていただきます。
(記入漏れなど、不備がありますと審査に時間がかかる場合があります
のでご了承ください。)

STEP 4

<審査終了>

審査終了後に「口座開設通知」(ID・パスワード)を、ご登録住所
宛に配達記録郵便にて発送させていただきます。
(郵送いたしましたID・パスワードにてお取引画面にログインし
て下さい。)

STEP 5

<ご入金・お取引の開始>

弊社指定の金融機関にご入金いただければ取引の準備は完
了です。

振込手数料につきましては、お客様が弊社指定口座にお振込
みいただく場合はお客様の負担、弊社からお客様のご登録口
座に振込む場合には弊社負担とさせていただきます。

「くりっく365」口座開設について

ご返送いただいた書類にご記入・ご捺印漏れなど不備がありますと口座開設に時間を要してしまう場合がございます。再度、下記の点にご注意いただいた上で、ご返送いただきますようお願い申し上げます。

①「くりっく365(取引所為替証拠金取引)申込書」について必要事項はすべてご記入いただきましたか？

<よくある不備>

- 「ご職業」や「資産運用のご経験」など、チェック項目への記入漏れ。
- 「個人情報保護法に関わるご確認」及び「書面の電子交付に関する同意書」のチェック漏れ。
- ご捺印(2箇所)の押し忘れ。
届出印に関しましては、全て同一の印鑑(シャチハタ不可)にてご捺印ください。

②取引所為替証拠金取引口座設定約諾書について必要事項にご記入いただきましたか？

<よくある不備>

- 日付の記入漏れ。日付はご記入いただいた日で結構です。
- ご捺印は取引申込書と同じ印鑑でお願いいたします。

③くりっく365(取引所為替証拠金取引)チェックシートについて全てご理解された上でご同意されておりますでしょうか？

<よくある不備>

- 全てのチェック項目に回答していない。

④本人確認書類について有効期限が切れてはいないでしょうか？

<よくある不備>

- ご登録の住所と本人確認書類の住所が異なっている。
- 住民票の写し、印鑑登録証明書がコピーである。
(住民票の写し、印鑑登録証明書の場合は原本でお願いいたします。)

⑤上記①～④の書類4点を返信用封筒に入れてご郵送ください。

お振込先口座

お取引いただく場合には、下記のお振込口座（銀行はどちらでも結構です）にご入金ください。

（入金確認は弊社営業時間9:00～15:00に受け付けております。弊社にて入金を確認でき次第、速やかにお客様のお取引口座へ反映させるとともに、電子メールにてご連絡させていただきます。）

お振込先口座

金融機関名	支店名	種別	口座番号
みずほ銀行	兜町支店	普通預金	1938780
三井住友銀行	東京中央支店	普通預金	7819149
イーバンク銀行	タンゴ(206)支店	普通預金	7006006

口座名義人

- バンセイショウケン（カ）

只今、キャンペーンにつき、新規に口座を開設されたお客様を対象に1ヶ月のトライアル期間として無条件で「e-profit FX」をご提供いたしております。この機会に是非、「e-profit FX」の機能を体験してみてください。

なお、キャンペーン終了後につきましては、取引口座預り残高が10万円以上の方をご利用対象とさせていただきますので、ご了承下さい。

※「e-profit FX」について詳しくは、別紙のパンフレットをご覧ください。

外出先でも携帯電話で「くりっく365」

取引所為替証拠金取引

携帯電話版 **くりっく365**

(利用料無料 ※通信料は別途必要)

携帯電話のURLに <https://iriya-bansei.tiffe-fx.com/TiffeWeb9711/CustomMobileWebUI/> と入力するか、下のQRコードからアクセスして下さい。NTT DoCoMo、au by KDDI、ソフトバンクモバイル共通で使えます。



カメラを起動し、メニューからまたはアクセサリやツールなどから「バーコードリーダー」を選択します。

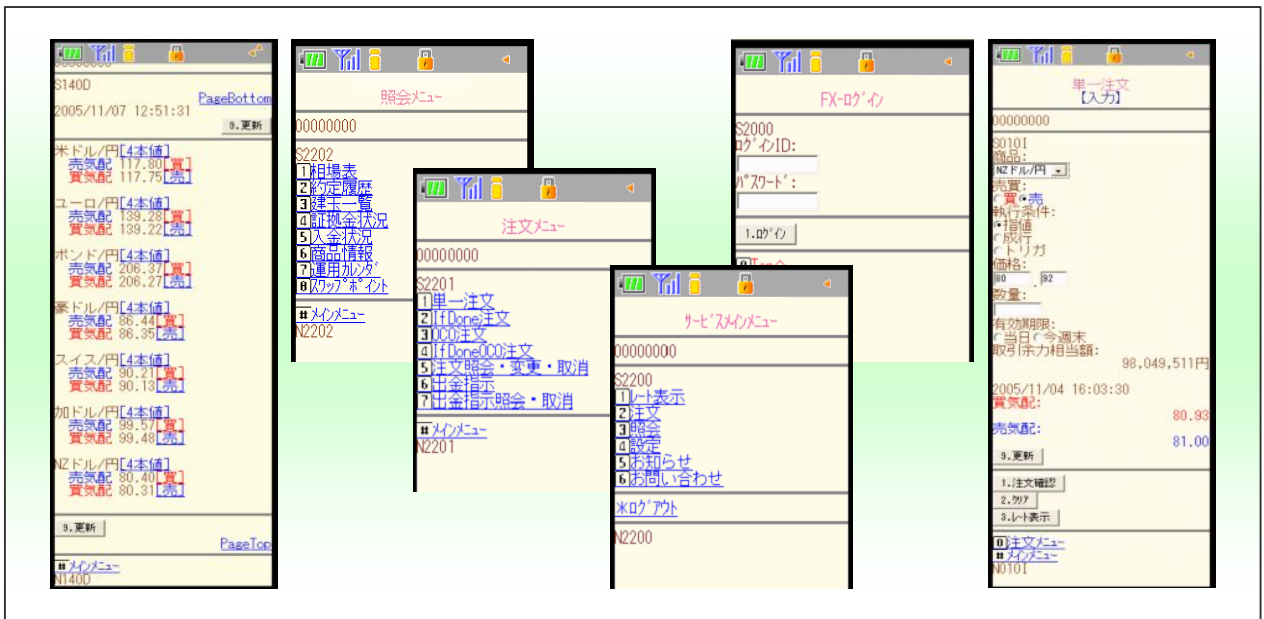


Brewアプリ「2次元コードリーダー」を起動して読み取ります。



メインメニューやYAHOO!携帯ボタンからユースフル画面やツール画面に進み、「バーコード」を選択します。

※詳しくは、ご利用の携帯電話の取扱説明書をご確認ください。



携帯電話動作環境

- NTT DoCoMo: 503i以上
- au by KDDI : A14xxシリーズ以上
- ソフトバンクモバイル: P型シリーズ以上
(Nokia社製及びモトローラー社製機種は動作保証外です。)

※上記対応機種についても、一部の機種によってはご利用になれない場合があります。

勧誘方針

弊社は、次の5項目を遵守し、お客様に対して金融商品の適切な勧誘を行いません。

1.

お客様の知識や経験及び財産の状況に応じた、適切な金融商品をお勧めいたします。

2.

お客様ご自身の判断と責任でお取引いただくため、商品内容やリスク内容など重要な事項を十分にご理解していただけるよう、説明に努めます。

3.

法令、諸規則を遵守することはもちろん、断定的判断を申し上げたり、事実でない情報を提供するなど、お客様の誤解を招くような勧誘はいたしません。

4.

お客様にとって不都合な時間帯やご迷惑な場所などで勧誘を行なうことはいたしません。

5.

本勧誘方針に沿った適正な勧誘を行なうために、研修体制の充実や社内ルールの整備、内部管理体制の強化に努めます。

ばんせい証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第148号

加入協会：日本証券業協会（会社コード0281）
社団法人 金融先物取引業協会（会員番号1088）

くりっく365サポートセンター



0120-705-365

受付時間：08:00～20:00（平日のみ）

E-Mail：c365@bansei-sec.co.jp

お気軽にお問い合わせ下さい。